

AITC&ビジネスAR研究部会のご紹介

2014年9月29日

先端IT活用推進コンソーシアム
ビジネスAR研究部会
リーダー 大林勇人

1. AITCのご紹介

2. ビジネスAR研究部会のご紹介

1. AITCのご紹介

AITCとは

先端IT活用推進コンソーシアム

Advanced IT Consortium
to Evaluate, Apply and Drive

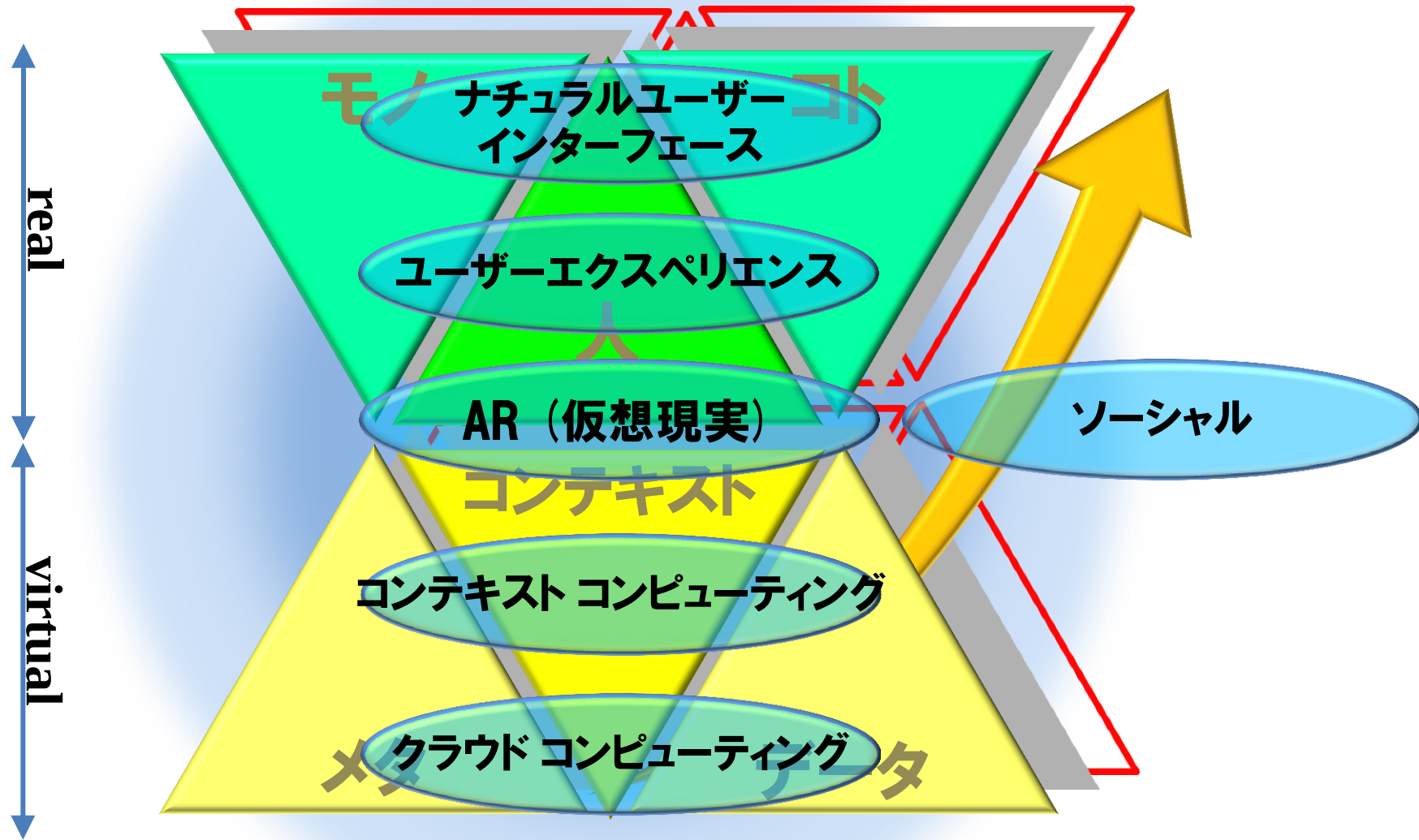
AITCの概要

**企業における先端ITの活用および先端ITエキスパート
技術者の育成を目的とし、もって、社会に貢献すること
を目指す非営利団体**

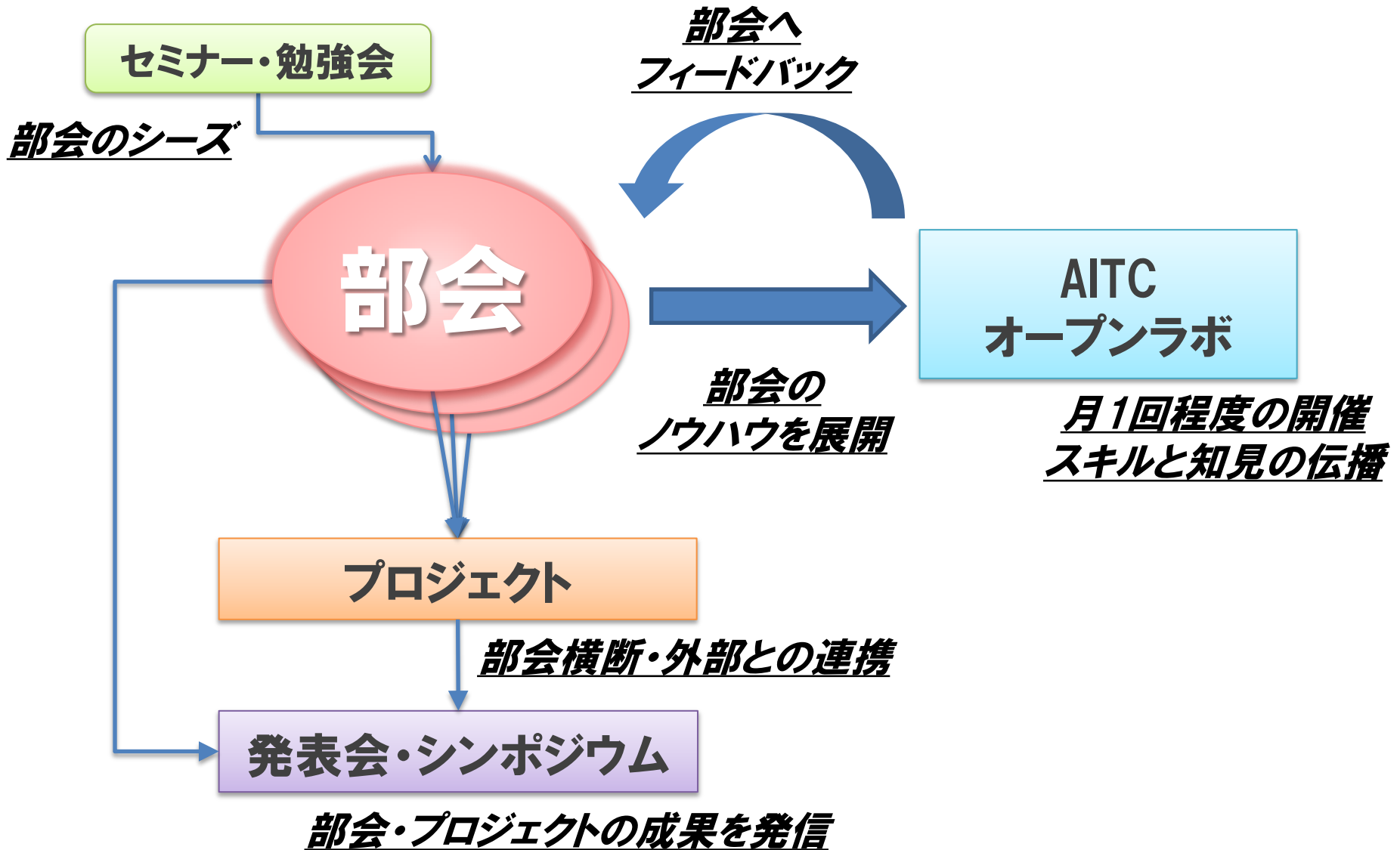
※敬称略

設 会 会	立 長 員	:	2010年9月8日(会期：～2016年8月31日)
		:	鶴保 征城 (IPA顧問、HAL校長)
		:	法人会員&個人事業主34、個人会員11、学会会員2、 特別会員4(産業技術総合研究所、気象庁、 消防研究センター、防災科学技術研究所)
顧 問		:	萩野 達也 (慶応義塾大学 教授) 橋田 浩一 (東京大学大学院 教授) 山本 修一郎 (名古屋大学大学院 教授) 丸山 不二夫 (早稲田大学大学院 客員教授) 稲見 昌彦 (慶応義塾大学大学院 教授) 和泉 憲明 (産業技術総合研究所 上級主任研究員)
ビジネスAR 研究部会顧問		:	三淵 啓自 (デジタルハリウッド大学大学院 教授) 川田 十夢 (AR三兄弟 長男)

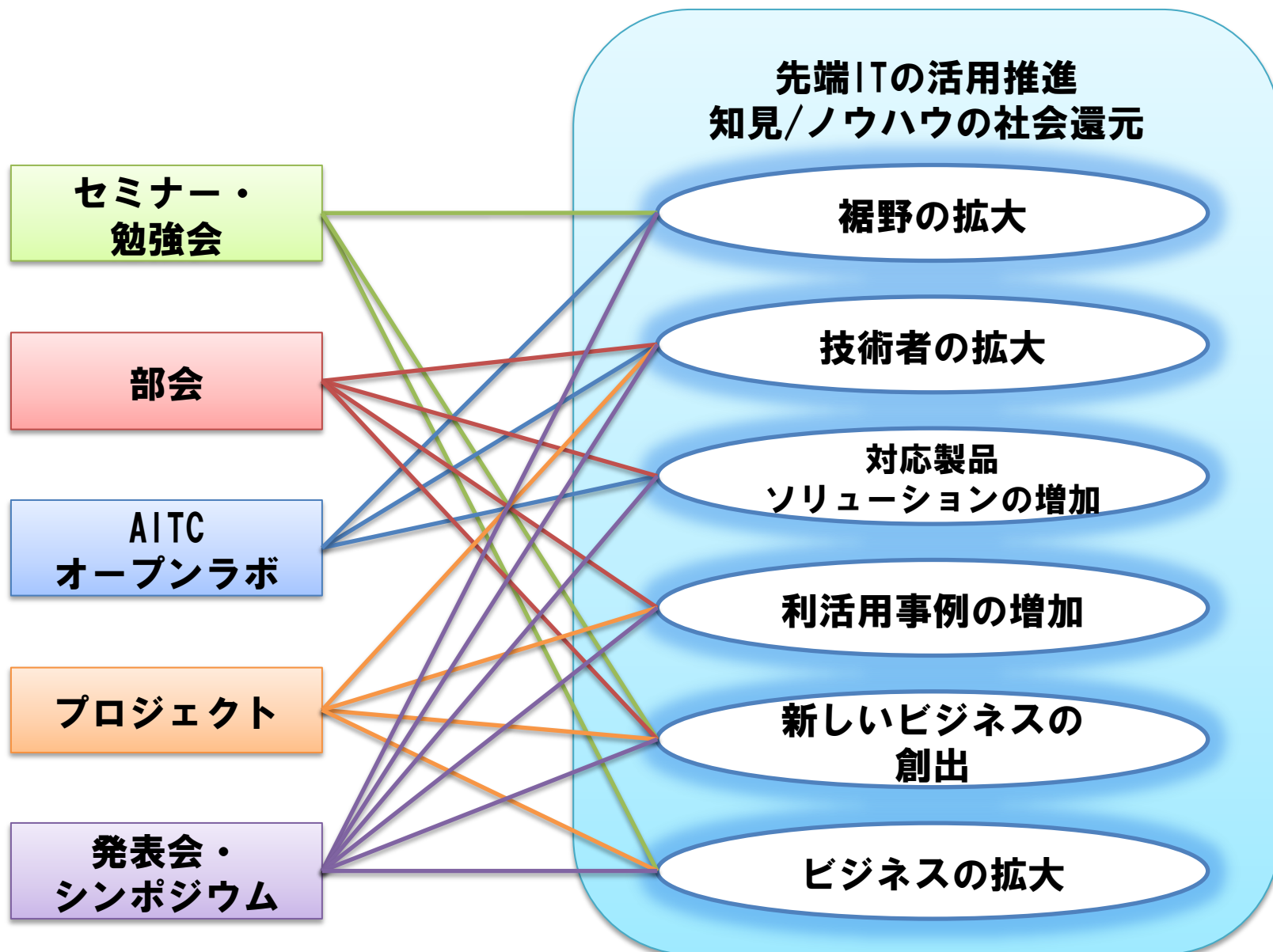
活動対象分野



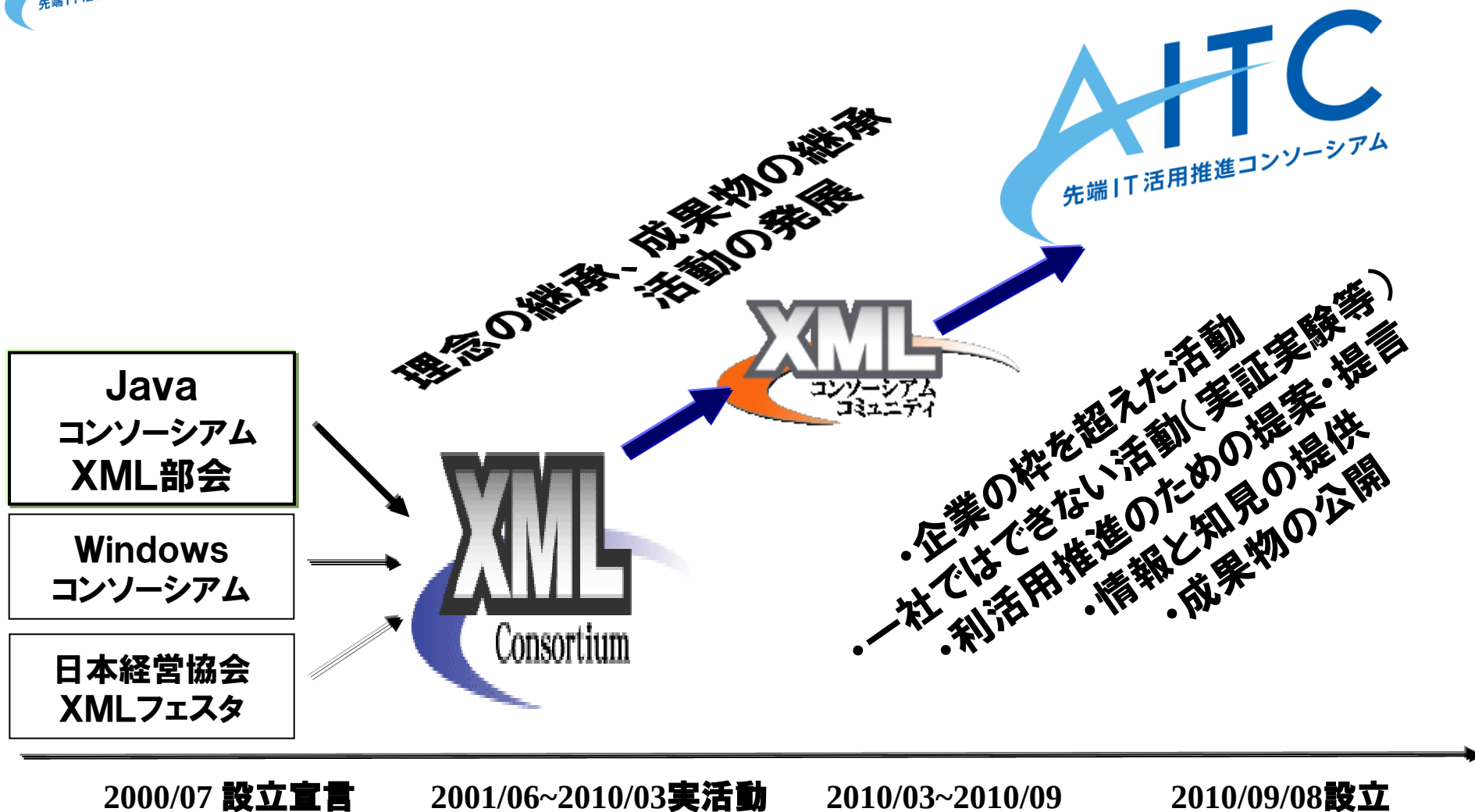
活動の種類と関係性



各活動の狙い



AITC +α の歴史



2. ビジネスAR研究部会のご紹介

ビジネスAR研究部会の概要

- **略称** : BizAR部会
- **活動目的** :
 - 最先端のAR技術の把握や習得、及びビジネス推進力のあるAR活用について研究し、成果を発信
- **アクション** :
 - ビジネスARを創出するための考察・議論・グループ活動
 - AR技術への理解を深めるためのプロトタイプ開発・試行実験
 - 上記活動を成果物としてまとめ、外部に発信

我々の考えるARとは

- 人間の感覚をITで拡張すること
- 日本語では、「拡張現実感」、または「拡張現実」



雑音をoff、
必要な音の
Volume up

空間に情報
を付与

少しの動作
で物体を
操作

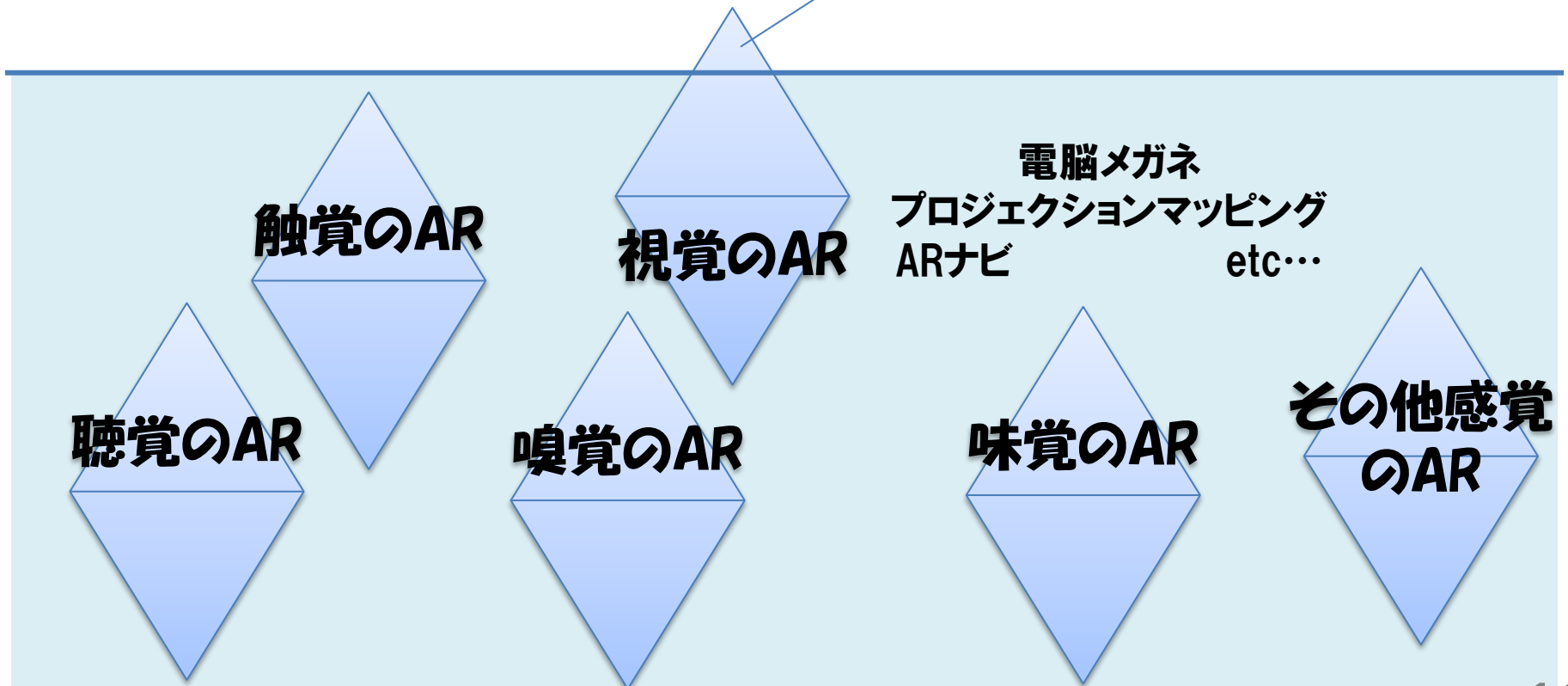
危険な場所・
物体から
悪臭



我々の考えるARとは

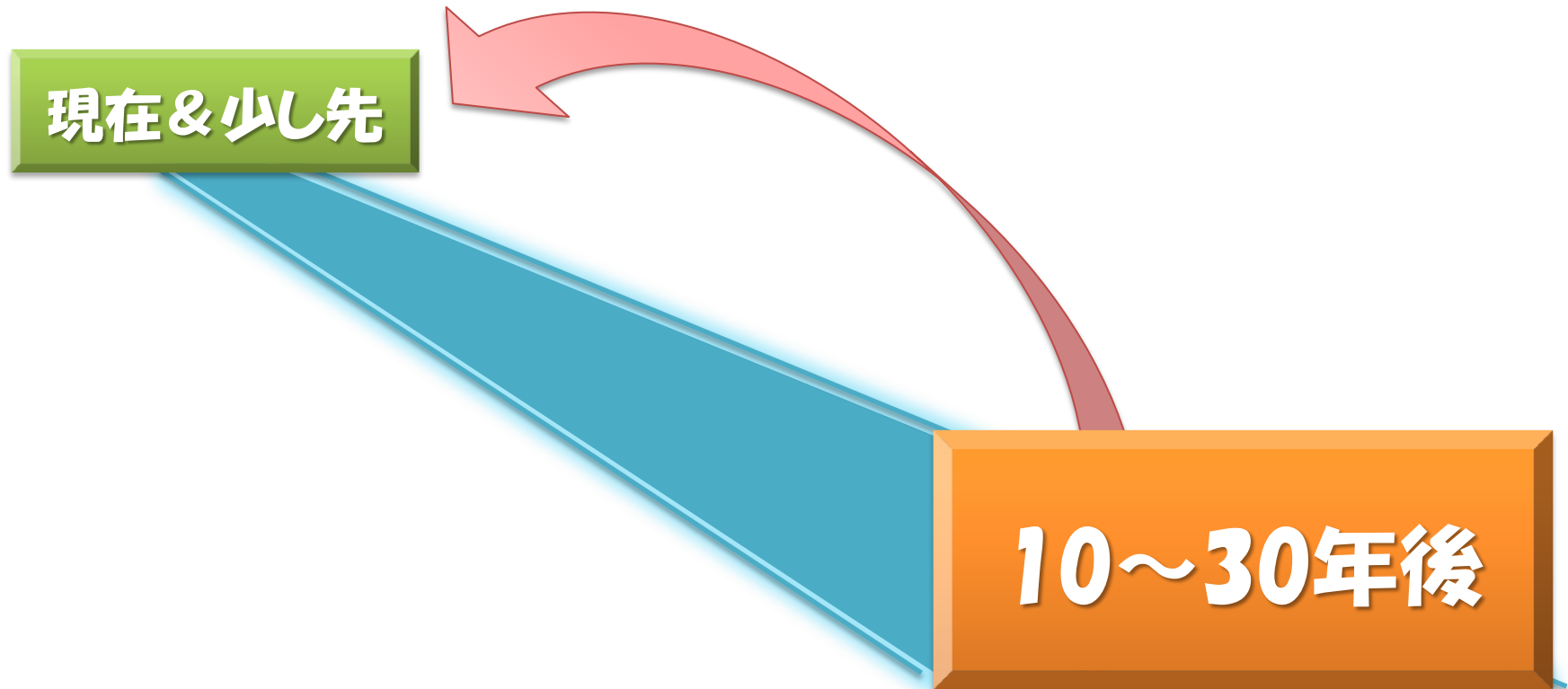
- 人間の感覚で分類するのがイメージしやすい
- 「スマホでかざすと情報が付与される」は、ARの氷山のほんの一角。。

スマホでかざすやつ



活動ビジョン

- まずは「10～30年後」を考える
- そこから、振り返って現在と少し先を想像、行動する(バックキャスティング)



今期の活動計画...

一. 自由闊達に、話す・書く

- AR産業論の研究・執筆

二. ワクワクするものを、AITC SNSでシェアする

- 各種セミナー・イベント
- ARの萌芽事例

三. 現時点のありもので、やってみる

- HMD(ヘッドマウントディスプレイ)+セカンドライフでミーティング
- 聴覚のARを使った遠隔ミーティング

四. 勇猛果敢に、作ってみる

- 空間OS
- 簡易フォースフィードバックグローブ
- LAフラウザ

五. 会議室から、外に飛び出す

- AITCオープンラボ(未来の“読書”について語る、AR関連ハンズオン)
- 外部の展示会でTouch&Try

BizAR部会はどんな雰囲気？

◆ タブーが一切なし！

- 発言も自由！
- 提案も自由！

◆ メンバーがとにかく濃ゆい！

- 色々なネタが飛び出す！
- 毎回発見あり！

◆ でも、しゃべらなくてもOK！

- ただ参加して聞きに回るのもあり！
- 楽しめればOK！



<http://aitc.jp>



<https://www.facebook.com/aitc.jp>



ハルミン

AITC非公式イメージキャラクター